

製品名: GRIN2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11766**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	GPRIN2
別名	GPRIN2; KIAA0514; G protein-regulated inducer of neurite outgrowth 2; GRIN2
遺伝子 ID	9721.0
SwissProt ID	O60269
免疫原	抗血清はヒト GPRIN2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 11-60

背景

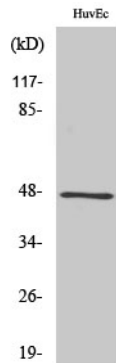
機能:神経突起伸長に関与している可能性がある。サブユニット:GNAO1 および GNAZ の活性型と相互作用する。組織特異性:小脳に特異的に発現する。機能:神経突起伸長に関与している可能性がある。サブユニット:GNAO1 および GNAZ の活性型と相互作用す

る。組織特異性:小脳に特異的に発現する。、

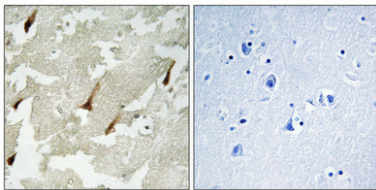
研究分野

-

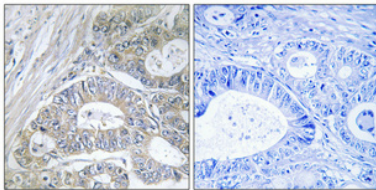
画像データ



GRIN2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晩) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晩) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。